

I. ラグビー聖地化構想

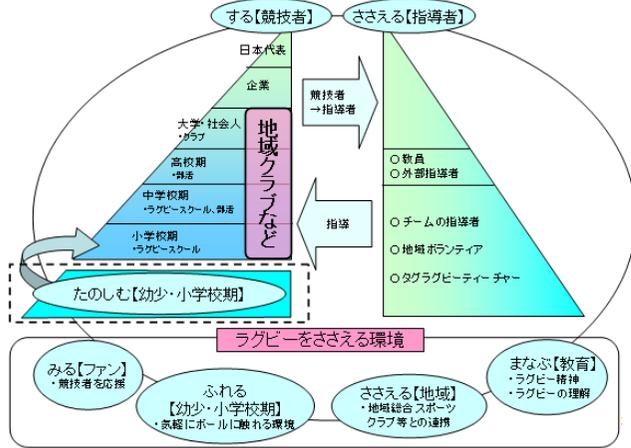
基本理念

スポーツをやりたいと思ったときに、いつでも、どこでも（ソフト・ハード共に）やれる環境づくり

目指す姿

ラグビーの聖地の実現

①する②みる③ささえる④まなぶ⑤たのしむ、の5つの視点での環境づくりをすすめ、ラグビーを愛する全ての人々にとっての聖地を目指す



II. 検討の経緯

<ラグビー聖地化検討会>

第1回 (R2.6.15)	<ul style="list-style-type: none"> ○検討会の立ち上げ ○地域でささえるしくみ、競技人口拡大、指導体制整備の視点で検討
第2回 (R2.9.4)	<ul style="list-style-type: none"> ○中間とりまとめ（聖地化の方向性） ○普及部会を設置し、具体策等について検討

<普及部会>

（開催状況）
8回（10/19、11/3、11/18、12/1、12/15、1/19、2/9、3/9）
（内容）
静岡モデルの推進に向けた県ラグビー協会の体制強化、静岡におけるラグビー月間の設定 ほか

○県ラグビー協会の強化

任意団体である県ラグビー協会が一般社団法人になることにより、ガバナンス・財務面等強化を図る。

○9月シズオカ・ショック月間の設定

シズオカ・ショックのあった9月をラグビー月間とし、スポーツイベントを実施する。

III. ラグビー聖地化に向けた推進体制

○県協会は、県の補助金を活用し、令和2年7月に事務局を静岡県スポーツ協会内に設置。常駐の事務員を1名配置。

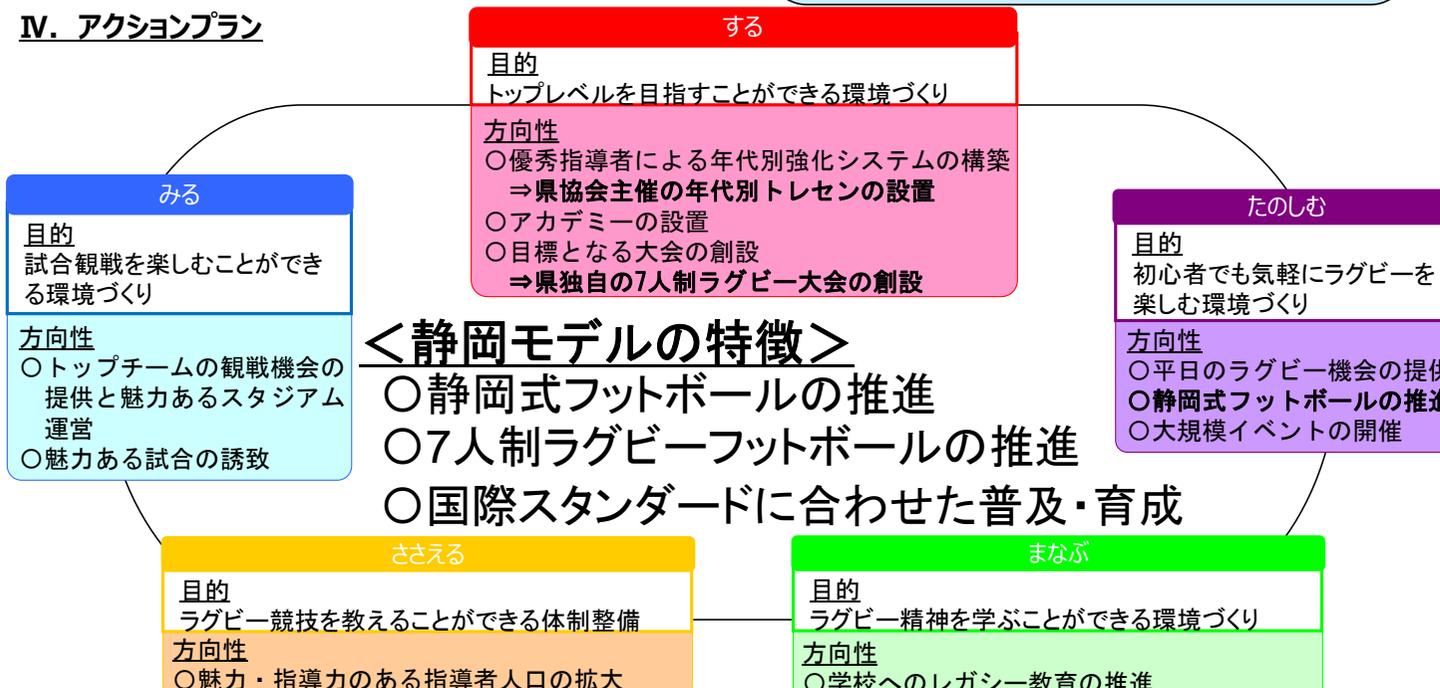


○県・県協会・ヤマハ発動機ジュビロが三位一体となり、関係団体と連携しながら、ラグビーの聖地を目指します。

○JRFFUへ県から派遣 (R3.4.1~)



IV. アクションプラン



V. 今後の進め方

